

等差数列 基本 1

No.2

目標時間

5分

学習日 月 日

名前

/

1 次のようにある規則にしたがって数がなんでいます。

2 , 5 , 8 , 11 , 14 , 17 , 20

 に あてはまる数を書きなさい。
① となりあう 数とは の ちがいがあります。2 番目の数は 2 + = 53 番目の数は 2 + × = 84 番目の数は 2 + × = 11● 番目の数は 2 + × (● - 1) となる。

よって 15 番目の数は

2 + × (- 1) =

となる。

② 61 が、何番目の数になるかを考えます。

● 番目の数になるとすると

2 + × (● - 1) = ● - 1 = (- 2) ÷ ● - 1 = ● = 番目になる

2 次のようにある規則にしたがって数がなんでいます。

3 , 5 , 7 , 9 , 11 ,

① 12 番目の数は 何になりますか。

② 63 は、何番目の数になりますか。

答え

I

① となりあう 数とは $\boxed{3}$ の ちがいがあります。

$$2 \text{ 番目の数は } 2 + \boxed{3} = 5$$

$$3 \text{ 番目の数は } 2 + \boxed{3} \times \boxed{2} = 8$$

$$4 \text{ 番目の数は } 2 + \boxed{3} \times \boxed{3} = 11$$

$$\bigcirc \text{ 番目の数は } 2 + \boxed{3} \times (\bigcirc - 1) \text{ となる。}$$

よって 15 番目の数は

$$2 + \boxed{3} \times (\boxed{15} - 1) = \boxed{44}$$

となる。

② 62 が、何番目の数になるかを考えます。

$\bigcirc$ 番目の数になるとすると

$$2 + \boxed{3} \times (\bigcirc - 1) = \boxed{62}$$

$$\bigcirc - 1 = (\boxed{62} - 2) \div \boxed{3}$$

$$\bigcirc - 1 = \boxed{20}$$

$$\bigcirc = \boxed{21} \text{ 番目になる}$$

2

① $3 + 2 \times (\boxed{12} - 1) = 25$

② $3 + 2 \times (\bigcirc - 1) = 63$

$$\bigcirc - 1 = 60 \div 2$$

$$\bigcirc - 1 = 30$$

$$\bigcirc = 31 \text{ 番目}$$